

2025年●月●日

報道関係各位

不動産投資のベルテックス 「JR 新小岩駅」に新築マンションを竣工 『ベルシード新小岩 AZ』

不動産投資を展開する株式会社ベルテックス（所在地：東京都新宿区、代表取締役：梶尾祐司）は、新築分譲マンション『VERXEED（ベルシード）新小岩 AZ』（東京都葛飾区）を2025年1月31日（金）に竣工したことをお知らせします。

当物件は、当社管理物件としては過去最大規模となる137戸の大規模物件となります。住戸の開口部が東西向き、隣接地からの圧迫感が少なく、また周辺環境に馴染むようシンプルなデザインといたします。





[ベルシード新小岩 AZ] 内装写真 当社で撮影

『VERXEED（ベルシード）新小岩 AZ』 物件の特徴

『VERXEED（ベルシード）新小岩 AZ』の最大の特徴として、当物件は総戸数 137 戸となっており、当社比で過去最大戸数を誇る大規模物件となっています。

その他、新小岩駅までの導線は 10m以上の道路幅に加え、歩道が整備され街灯が設置されるなど、交通安全や防犯面の整備が進んでおり、学生や女性など幅広い入居者の需要が見込まれます。

◆物件の特徴

- 過去最大戸数 137 戸（当社比）
- 全戸インターネット使用料無料
- 住戸の開口部が東西に向いており、隣接地からの圧迫感が少ない
- 駅までの導線が整備されている
- 敷地内駐車場 1台／駐輪場 108 台・バイク 7台分設置



[ベルシード新小岩 AZ] 圧迫感を感じづらい立地

建物内から近隣の眺望と外観写真 当社で撮影

■建築概要

名称 : VERXEED (ベルシード新小岩 AZ)

所在地 : 東京都葛飾区東新小岩 5 丁目 427 番 2、4、7 (地番)

交通 : JR 総武本線・総武線快速「新小岩」駅徒歩 9 分

総戸数 : 137 戸 / 間取り : 1K

構造・規模 : 鉄筋コンクリート造地上 5 階建

専有面積 : 1 部屋あたり 21.46 m²~22.05 m² (専有面積は壁芯面積であり、登記記録面積は上記面積より少なくなります)

葛飾区新小岩

『VERXEED (ベルシード) 新小岩 AZ』が建設された葛飾区は、東京都内でも下町風情が色濃く残る地域であり、観光地として根強い人気があります。近年のインバウンド需要における訪日外国人からの人気も高く、観光資源の豊富さから、文化交流がさかんに行われている地域です。

当物件の最寄りである新小岩駅は、近年再開発がさかんな JR 総武本線・総武線快速が利用可能で、都心への通勤利便性だけでなく下町ならではの商店街や商業施設が充実しており、日常生活に彩りを与える魅力的なエリアとなっています。

VERXEED (ベルシード) シリーズについて

ベルテックスが独自に開発する『VERXEED (ベルシード)』は、

「オーナー様の資産という「種」となり、時を「超えて」「最高の」パートナーに」という意味がこめられています。単身者向けのマンションシリーズで、首都圏エリアを中心に展開しています。グッドデザイン賞受賞歴のある物件もあり、デザイン・居住性ともに高い評価を受けている当社の人気シリーズです。

◆VERXEED（ベルシード）シリーズの特徴◆

●単身者向けマンション

単身者およびDINKSなどの居住を想定した無駄のないデザインと機能性

●生活環境と利便性

多忙なビジネスパーソンの居住を想定した交通利便性の高さと立地 ●堅牢な構造

鉄筋コンクリート造の物件が多く、耐久性が高い ●24時間体制のセキュリティ

各住戸に備えられた非常警報装置は管理室の集中管理装置経由でALSOKガードセンターへ直結
24時間体制で迅速に駆け付ける体制が整っています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ベルテックス 広報担当：小幡 TEL：070-1447-3485 MAIL：pr@vertex-c.co.jp

株式会社ベルテックスについて

当社は、『より多くの人々の不安を「夢」や「希望」に変える』を企業理念に掲げ、お客様のニーズに沿った不動産コンサルティング、不動産企画・開発、不動産の売買・賃貸仲介及び賃貸管理業務、不動産の運用、損害保険代理店業務、生命保険の募集に関する業務を提供する総合不動産カンパニーです。

【会社概要】

社名：株式会社ベルテックス

本社所在地：〒163-6009 東京都新宿区西新宿 6-8-1

住友不動産新宿オーフタワー 9 階

代表取締役：梶尾 祐司

事業内容：・不動産コンサルティング ・不動産企画・開発 ・不動産の売買・賃貸仲介及び賃貸管理業務・不動産の運用 ・リノベーション及びリフォーム業務・損害保険代理店業務 ・生命保険の募集に関する業務

設立： 2010 年 12 月 7 日

HP : <https://vertex-c.co.jp>



＜参考資料＞

JR 総武本線沿線の再開発・大規模開発

JR 総武本線・総武線快速の沿線では再開発、大規模開発が進んでおり、着々と進化を続けています。今後も沿線の各駅では注目のプロジェクトが進行しており、さらなる沿線力の向上に期待が高まっています。

1) 新小岩駅南口地区第一種市街地再開発事業（2029 年竣工予定）

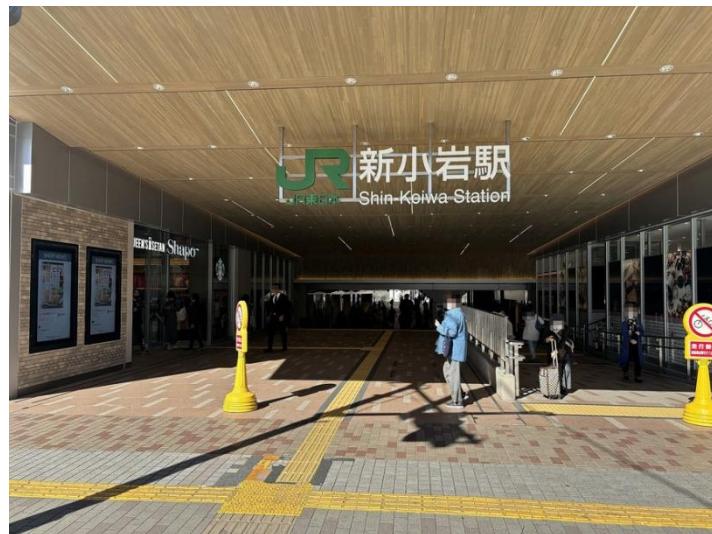
新小岩駅南口、約 1.5ha の区域の A 地区、B 地区にそれぞれ複合施設が整備され、A 地区は店舗やオフィスで構成され、B 地区は低層部が店舗やオフィス、高層部は 550 戸の住宅となる予定です。



【出典】葛飾区「[新小岩駅南口再開発計画の概要](#)」2025年1月30日現在

2) 新小岩南口駅ビル（2023年10月開業）

2023年10月にはJR新小岩駅南口に、駅直結の地上6階建て「JR新小岩南口ビル」が竣工されました。それに先立って、2018年には新小岩駅の南北自由通路を整備。駅の南北をつなぐ通路が開通したことでの住民や駅利用者の往来がスムーズになり、駅ビルには多くの飲食店やジム・サウナ付きのスパなどが出店されました。



【出典】葛飾区「[新小岩駅南北自由通路整備事業](#)」2025年1月30日現在